付　録

一般社団法人　粉体粉末冶金協会

2026 年度秋季大会

（第 138 回講演大会）

会　　期　2026 年 10 月 27 日(火)～29 日(木)

会　　場　東北大学青葉山キャンパス

（仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6　協会事務局 075（721）3650 ）

共　　催　東北大学大学院工学研究科

大会行事次第

	10 月 27 日（火）				10 月 28 日（水）			10 月 29 日（木）	
第Ⅰ会場（サイエンスキャンパスホール）	粉体機能科学分科会 9:00～11:00	硬質材料分科会（含㊎㊎㊎） 11:10～12:10 13:00～15:55	**<SS> 粉末積層３D造形に関わる材料および技術の最先端** 16:05～17:05	**18:00～懇親会（仙台キッチン）**	**2025 年度研究功績賞受賞記念講演セッション** 8:40～10:50	**<SS>粉末積層３D造形に関わる材料および技術の最先端**（含㊎） 11:00～11:50 12:50～15:25	**16:00～見学会　東北大学ナノテラス**	**<SS>粉末積層３D造形に関わる材料および技術の最先端** 9:00～12:10 13:00～16:05	
第Ⅱ会場（センタースクエア中央棟2階 会議室）	バイオ機能材料分科会 9:00～10:15	電子部品材料分科会 10:25～11:40	磁性材料分科会（含㊎） 12:35～17:05			**〈SS〉 サーキュラーエコノミー時代に向けた粉体粉末冶金技術の創製と活用** 12:50～15:20		**〈SS〉 サーキュラーエコノミー時代に向けた粉体粉末冶金技術の創製と活用** 9:00～11:20	粉末焼結プロセス分科会 12:10～16:40
第Ⅲ会場（工学研究科総合研究棟 1階 講義室）	**<SS> 先進材料開発に向けた新規焼結技術の新展開 《協賛》通電焼結研究会** 9:00～12:00 13:00～16:55					遷移金属（希土類）材料分科会 12:50～15:00		新機能材料創製分科会（含㊎） 9:30～11:50 13:00～15:55	

〈SS〉 Special Session　㊎ 協会賞受賞記念講演

大会受付　　サイエンスキャンパスホールホワイエ
機器展示　　10 月 27 日（火）9:00 ～ 10 月 29 日（木）14:30 迄　サイエンスキャンパスホールホワイエ
若手交流会　10 月 28 日（水）11:50 ～ 12:50　エスパース・コマン（東北大学 工学研究科・工学部）

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

放電プラズマ焼結（SPS）／パルス通電加圧焼結（PECS）

素材から「モノづくり」を変える新型SPS装置
基礎研究から製品試作まで対応の
ワイドバリエーション



（LABOX-325Rオプション付き）

SPS小型卓上パルス通電加圧焼結装置

LABOX™-100シリーズ
LABOX™-300Rシリーズ

コンセプトは“高機能&シンプルオペレーション”
先端材料開発に必要な機能を凝縮し、コンパクト化



（LABOX-1500F
オプション付き）

SPS中型パルス通電加圧焼結装置

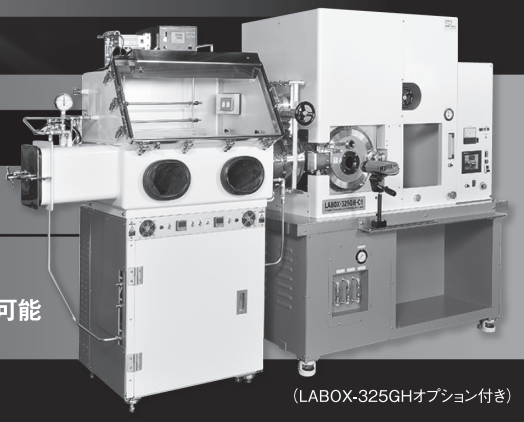
LABOX™-600シリーズ
LABOX™-1500シリーズ
LABOX™-3000シリーズ

幅広い用途に対応する研究開発用装置の標準機シリーズ

SPSグローブボックス付
パルス通電加圧焼結装置

LABOX™-GHシリーズ

粉末充填から焼結まで
試料を大気曝露させることなく作業可能



（LABOX-325GHオプション付き）

●LABOXシリーズの主な仕様

型式	LABOX-110	LABOX-125	LABOX-315R	LABOX-325R	LABOX-625	LABOX-650	LABOX-1550	LABOX-1575	LABOX-3050	LABOX-3010K
最大加圧力	10kN[1.02tonf]		30kN[3.06tonf]		60kN[6.12tonf]		150kN[15.3tonf]		300kN[30.6tonf]	
Z軸加圧ストローク	50mm（オープンハイト150mm）		80mm（オープンハイト200mm）		150mm（オープンハイト250mm）		150mm（オープンハイト250mm）		180mm（オープンハイト280mm）	
加圧制御	ACサーボモータによる縦一軸加工									
材料台寸法	φ70mm		φ90mm		φ90mm		φ150mm		φ200mm	
最高使用温度	2500℃（常用2200℃）※									
最大パルス電流出力	1200A	2500A	1500A	2500A	2500A	5000A	5000A	7500A	5000A	10000A

※試料組成、焼結型寸法、保持時間などにより制限があります。　●標準機：サーボモータ式加圧制御／インバータ焼結電源

（製造元）
SL SINTER LAND
放電プラズマ焼結加工のパイオニア
株式会社シンターランド
www.sinterland.jp
〒940-2055 新潟県長岡市雨池町123
TEL.0258-25-8008／FAX.0258-25-8010

（販売元）
njs
SPS技術のトータルコンサルティング
株式会社エヌジェーエス
www.njs-japan.co.jp
【関西SPSセンター】〒610-0341 京都府京田辺市薪「たきぎ」東沢21　京たなべ創業オフィスKURA103号室 TEL.0774-65-4008
【本　　社】〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-14-8 オフィス新横浜ビル3F　TEL.045-475-1611

2026 年度秋季大会 Special Session のご案内

１．粉末積層３Ｄ造形に関わる材料および技術の最先端

金属やセラミックス、樹脂を原料として直接製品を成形する粉末積層 3D 造形技術は大きな注目を集めています。積層造形技術と造形体の特徴を把握するためには、粉末の製造技術と造形に必要な特性の理解に加え、材料科学や機械工学等の知識が必要不可欠となっています。これまで計 9 回の講演特集が開催され、幅広い分野の方々が集い学術的な討論並びに産業からの意見交換を行うなど、特色あるシンポジウムとして好評を博しています。本セッションは、粉末積層 3D 造形分科会（主査：野村直之）の主催のもと、粉末焼結プロセス分科会（主査：岸本昭）および射出成形・焼結 AM 分科会（主査：中村英史）の共催にて開催します。粉末積層 3D 造形に関わる先端材料、粉末、焼結、特性、プリ・ポストプロセス、シミュレーション等を議論しながら交流を深め、情報収集することのできる絶好の機会です。当該技術に関連する研究者や学生の方々の積極的なご発表ならびに、ご興味を抱かれている多方面からのご参加を心よりお待ちしております。

２．サーキュラーエコノミー時代に向けた粉体粉末冶金技術の創製と活用

レアアースやタングステン、コバルトなどの重要鉱物の地政学リスクは急速に高まっており、資源循環によるサプライチェーンの強化が求められています。特に、経済活動として資源を循環させることで産業競争力も同時に高めることが重要となっています。したがって、製錬などによるケミカルリサイクルから、経済性が高く環境負荷の小さい short-loop リサイクル（マテリアルリサイクルやリマンなど）への変革が期待されます。本講演特集では、粉体粉末冶金技術を活用した short-loop リサイクル技術やエコデザイン材料、易分解／易解体技術、補修技術、分離選別などに関する新しい話題提供の場を構成したいと考えています。また、資源循環の価値見える化や循環システム構築などの取組み、また資源循環の動向についての講演も歓迎いたします。産学官の多様な参加者が一堂に会して議論する場となることを期待して、多くの講演申込をお待ちしています。

３．先進材料開発に向けた新規焼結技術の新展開

粉体粉末を原料とする創製技術において、「焼結」は中核的な役割を果たしてきた。近年では、低温や高速昇温処理の他、 電・磁場や高圧といった外部場などを積極的に利用した新しい焼結技術の開発が世界規模で進められている。 これらの革新的な焼結法で得られる材料は、 時として従来手法では実現が難しい優れた機械・熱・電気的特性を示すことがあり、 他分野の材料プロセスやシステム開発とも連携した装置開発とあわせて実用化への道筋が模索されている。 一方で、新たな焼結技術では、焼結メカニズムや得られる焼結体の微細構造や発現機能について、未解明な点が多く、 まだ発展途上の側面も残されている。 基礎と応用の両面からこれらの先進焼結技術をさらに洗練させることが、 新たな応用展開や材料科学の発展に不可欠である。

本セッションでは、 こうした先進焼結技術にかかわる理論・実験・システム開発に関し、多角的に議論し、 分野横断的な発展と新しい産業応用の可能性を探る。また本セッションは通電焼結技術（SPS）の学術的発展と産業応用を促進する産学連携の組織である通電焼結研究会（事務局所在地：東北大学金属材料研究所）の協賛のもと開催されます。

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

展示会

展示期間：10 月 27 日（火）9:00 ～ 10 月 29 日（木）14:30 迄
会　　場：サイエンスキャンパスホールホワイエ
出展会社：

[1] 株式会社堀場製作所
[2] 株式会社 UNICO
[3] マイクロトラックベル株式会社
[4] 電子磁気工業株式会社
[5] フリッチュ・ジャパン株式会社
[6] ＳＫメディカル電子株式会社
[7] 第一セラモ株式会社
[8] 株式会社エヌジェーエス
[9] 株式会社シンターランド
[10] 富士電波工機株式会社
[11] エス・エス・アロイ株式会社
[12] 株式会社黒木工業所
[13] ヴァーダー・サイエンティフィック株式会社

プログラム表記のご案内

2024 年度秋季大会プログラムより，講演題目に続けて《 》の記載を追加しております．
本記載は，当会“若手フォーラム企画分科会”の提案によるものです．発表者へ「発表内容の焦点が何か，何に重きを置いているか」を発表申込時に選択頂き，《 》に記載しています．発表内容の焦点をプログラムに反映することで，聴講者側は聴講する発表が何に重きを置いたものなのか，予め知ることができます．
また，大会参加登録時フォームでも，講演大会参加者の「興味，関心のある分野」ならびに「関心のある分科会」をお伺いしています．今後の大会テーマを考えていくうえで参考にしたいと思いますので，参加登録時，アンケート調査にご協力頂きますようお願いします．
《 》の項目
（日）合成，焼結，物性，評価技術，計算科学，組織制御，積層造形，その他（記述）
（英）Synthesis Process，Sintering，Physical Property，Evaluation Technology，Computational Science，Microstructure Control，Additive Manufacturing，Others

プログラム例：
9:00～10:15
第Ⅰ会場
イオン伝導性材料の新展開
座長：粉体 太郎（冶金大学）
9:00～9:15
[1-1Ａ] 薄膜電池を用いた酸化物正極/硫化物固体電解質モデル界面の電気化学特性《**評価技術，物性**》
＊李 炎釗 1、渡邊 健太 1、清水 啓佑 2、鈴木 耕太 2、菅野 了次 2、平山 雅章 1,2（1. 東工大物質理工学院、2. 東工大科学技術創成研究院）
9:15～9:30
[1-2Ａ] 粒径の異なる LiCoO2 を用いた LiCoO2-Li10GeP2S12 正極複合体の電気化学特性《**合成，物性**》
＊村上 駆映 1、渡邊 健太 1、野元 邦治 2、鈴木 耕太 2、菅野 了次 2、平山 雅章 1,2（1. 東工大物質理工学院、2. 東工大科学技術創成研究院）

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

2026年10月27日(火)

一般研究発表：粉体機能科学分科会

9:00 ~ 9:55
第 I 会場(キャンパスサイエンスホール)
粉体機能科学分科会

座長:大野 智也(北見工業大学)

優秀講演発表賞対象
9:00 ~ 9:10
[1-1B] 固液系における自己発熱反応を用いたSi/Cuナノ複合粒子の短時間合成と焼結 《合成, 焼結》

*中嶋 崇晴[1]、林 大和[1]、福島 潤[1]、滝澤 博胤[1]、上島 稔[2] (1. 東北大学、2. （株）ダイセル)

優秀講演発表賞対象
9:10 ~ 9:25
[1-2A] 複合粉末作製に向けた超微細気泡水の特性に及ぼす製造パラメータの影響 《合成》

*村田 奈々[1]、董 明琪[1]、周 偉偉[1]、野村 直之[1] (1. 東北大学)

9:25 ~ 9:40
[1-3A] 粉末冶金法による延性相導入とNi_3Alの塑性変形能向上 《組織制御》

*海瀬 晃[1] (1. 株式会社村田製作所)

9:40 ~ 9:55
[1-4A] ベーマイトからγアルミナへの構造転移における$NiAl_2O_4$の生成 《合成, 焼結, 組織制御》

*町田 慎悟[1]、井野川 人姿[2]、渋江 俊道[3]、大熊 学[4] (1. 山梨大学、2. 崇城大学、3. 早稲田大学、4. 物質・材料研究機構)

一般研究発表：粉体機能科学分科会

10:05 ~ 11:00
第 I 会場(キャンパスサイエンスホール)
粉体機能科学分科会

座長:町田 慎悟(山梨大学)

10:05 ~ 10:20
[1-5A] サブミクロン粒子への均一被覆を実現する湿式コーティングプロセスのスケールアップ 《合成, 物性》

*大野 智也[1]、ジーワン パダルティ[1]、多田 英治[2]、川上 瀬一[2] (1. 北見工業大学 工学部 機械電気系、2. 奈良機械製作所)

優秀講演発表賞対象
10:20 ~ 10:35
[1-6A] コア-シェル型複合顆粒を用いたZrO_2-Al_2O_3複合材料における多様な海島構造の組織制御 《焼結, 組織制御》

*生駒 圭祐[1]、河村 剛[1]、松田 厚範[1]、Tan Wai Kian[1]、武藤 浩行[1] (1. 豊橋技術科学大学)

10:35 ~ 10:50
[1-7A] 水素ガスアトマイズ法による粉末製造プロセスの開発 《粉末製造プロセス》

*福田 泰行[1]、青柳 光幸[1]、小川 文男[2]、真壁 英一[1] (1. (株)真壁技研、2. 木更津工業高等専門学校)

優秀講演発表賞対象
10:50 ~ 11:00
[1-8B] 鉄粉と水を出発原料とした酸化鉄ナノ粒子の廃棄物フリーソノケミカル合成 《合成》

*吉川 円香[1]、林 大和[1]、滝澤 博胤[1] (1. 東北大学大学院)

一般研究発表：硬質材料分科会

11:10 ~ 12:10
第 I 会場(キャンパスサイエンスホール)
硬質材料分科会

座長:丸山 恵史(東京都市大学)

11:10 ~ 11:25
[1-9A] 超硬合金の繰り返し4点曲げ試験に伴う圧縮・引張変形挙動の変化 《物性》

*中山 博行[1] (1. (国研)産業技術総合研究所)

11:25 ~ 11:40
[1-10A] 超微粒超硬合金の破壊起源近傍における詳細破面観察 《物性, 評価技術》

*川上 優[2,1]、寺坂 宗太[2,3]、樋口 公孝[4]、山本 剛久[4] (1. 冨士ダイス(株)、2. 東北大学、3. ファインセラミックスセンター、4. 名古屋大学)

11:40 ~ 11:55
[1-11A] モリブデン-チタン焼結材の優れた切削特性におけるメカニズム解明 《切削加工》

*加藤 陸至[1]、山本 雄也[1]、宮村 剛夫[1]、八子 卓矢[1] (1. 株式会社神戸製鋼所)

11:55 ~ 12:10
[1-12A] 超硬材料における炭素定量高精度化システムを応用した助燃材制御の検討 《評価技術》

朴 商云[1]、*信田 遥香[1]、西宮 稔[1]、市田 青大[1] (1. 株式会社堀場製作所)

一般研究発表：硬質材料分科会

13:00 ~ 14:35
第 I 会場(キャンパスサイエンスホール)
硬質材料分科会

座長:中山 博行(産業技術総合研究所)

13:00 ~ 13:40
[1-13] **協会賞受賞記念講演(研究進歩賞): 焼結シミュレーションを用いた硬質材料の微構造形成と変形挙動に関する研究** 《焼結, 計算科学, 組織制御》

*寺坂 宗太[1,2] (1. (一財)ファインセラミックスセンター、2. 東北大学)

13:40 ~ 13:55
[1-14A] 遷移金属炭化物（TiC、VC、NbC）バインダーが立方晶窒化ホウ素系硬質複合材料の機械的特性と熱伝導率に与える影響 《焼結, 物性, 材料設計》

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

*坂本 武琉[1,2]、丹羽 健[2]、佐々木 拓也[2]、余越 祥[1]、佐藤 博之[1]、長谷川 正[2] (1. 株式会社タンガロイ、2. 名古屋大学)

13:55 ~ 14:35

[1-15] **協会賞受賞記念講演(研究進歩賞): MAX相セラミックスの配向組織制御による機械特性の支配因子解明とキンク強化による高機能化の検証に関する研究** 《焼結, 物性, 組織制御》

*池田 賢一[1]、森田 孝治[2] (1. 北海道大学、2. 物質・材料研究機構)

一般研究発表：硬質材料分科会

14:45 ~ 15:55
第 I 会場(キャンパスサイエンスホール)
硬質材料分科会

座長:寺坂 宗太(ファインセラミックスセンター)

14:45 ~ 15:25

[1-16] **協会賞受賞記念講演(研究進歩賞): 三元系 Mo_2NiB_2-Niサーメットの開発** 《焼結, 物性》

*丸山 恵史[1]、川住 聡[1]、髙橋 枝里[1]、白木 尚人[1] (1. 東京都市大学)

15:25 ~ 15:40

[1-17A] 結合相へのNi-Co置換がMo_2NiB_2基サーメットの生成相および機械的特性に及ぼす影響 《物性》

*川住 聡[1]、寺島 陸[1]、丸山 恵史[1] (1. 東京都市大学)

優秀講演発表賞対象

15:40 ~ 15:55

[1-18A] (Ti,Mo)B2系硬質材料の合成と機械的特性 《合成, 焼結, 物性》

*藤田 悠人[1]、市川 敏大[1]、百瀬 寛人[1]、桃沢 愛[1]、丸山 恵史[1] (1. 東京都市大学)

Special Session：粉末積層３Ｄ造形に関わる材料および技術の最先端

16:05 ~ 17:05
第 I 会場(キャンパスサイエンスホール)
粉末積層３Ｄ造形に関わる材料および技術の最先端

座長:中村 英文(エプソンアトミックス(株))

16:05 ~ 16:20

[1-19A] バインダージェット9Cr–1Mo鋼のC–O収支、組織および機械特性に及ぼす粉末ブレンドの影響 《組織制御》

*中村 馨[1]、加古 謙司[1]、佐藤 祐理子[1]、茂山 治久[1]、高橋 友[2]、加藤 欽之[3]、秀島 弘訓[4]、長田 稔子[5] (1. 一般財団法人　電力中央研究所、2. ExOne、3. 加藤技術士事務所、4. 三菱製鋼、5. 東京都立大学)

16:20 ~ 16:35

[1-20A] バインダジェット積層造形体の熱間等方加圧による高密度化およびその機械的特性評価 《焼結, 物性, 組織制御, 積層造形》

*長田 稔子[1]、高松 洸希[1]、小林 訓史[1] (1. 東京都立大学)

16:35 ~ 16:50

[1-21A] 希土類添加アルミニウム焼結ベース積層造形材の熱伝導特性 《物性, 積層造形》

*重田 雄二[1]、アン スボン[1]、平山 悠介[1]、劉 崢[1]、岩渕 拓也[2]、加藤 純[2] (1. 産業技術総合研究所、2. 三菱マテリアル株式会社)

16:50 ~ 17:05

[1-22A] 放射光X線CTによるPBF-LBアルミニウム合金の欠陥形態と疲労特性の関係 《積層造形》

*栗田 洋敬[1]、渡邉 慧太[1]、王 迪[1]、植松 俊明[2]、田光 伸也[2]、小林 正和[3]、京極 秀樹[4] (1. ヤマハ発動機（株)、2. 静岡県工業技術研究所　浜松工業技術支援センター、3. 豊橋技術科学大学、4. 近畿大学)

一般研究発表：バイオ機能材料分科会

9:00 ~ 10:15
第 II 会場(会議室)
バイオ機能材料分科会

座長:川井 貴裕(山形大学)

優秀講演発表賞対象

9:00 ~ 9:15

[2-1A] PFAS除去を目指したリン酸銀/骨炭複合材料の作製 《物性》

*藤木 拓也[1]、梅津 将喜[1]、上高原 理暢[1] (1. 東北大学大学院)

優秀講演発表賞対象

9:15 ~ 9:30

[2-2A] 水酸アパタイトの結晶成長制御による多孔質人工骨の強靭化 《物性, 組織制御》

*舩井 正樹[1]、梅津 将喜[1]、上高原 理暢[1] (1. 東北大学)

9:30 ~ 9:45

[2-3A] テトラカルボン酸含有リン酸八カルシウムの合成と化学構造解析 《合成》

*横井 太史[1]、川下 将一[1] (1. 東京科学大学)

優秀講演発表賞対象

9:45 ~ 10:00

[2-4A] 多孔質顆粒添加による微生物包括リン酸カルシウムセメントの微構造制御 《微生物包括担持材料》

*吉村 宙夢[1]、梅津 将喜[1]、上高原 理暢[1] (1. 東北大学)

優秀講演発表賞対象

10:00 ~ 10:15

[2-5A] アルギン酸を添加した微生物包括リン酸カルシウムセメントの微生物活性と硬化挙動 《バイオ機能材料》

*齋藤 禎範[1]、梅津 将喜[1]、上高原 理暢[1] (1. 東北大学)

一般研究発表：電子部品材料分科会

10:25 ~ 11:40
第 II 会場(会議室)
電子部品材料分科会

座長:菊池 克(Rapidus(株))

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

10:25 ~ 10:40
[2-6A] 原子価制御モデルのZnOバリスタにおける功罪 《物性, 組織制御》

*沖中 秀行[1]、坂本 渉[2] (1. 沖中セラミック技術研究所、2. 中部大学)

10:40 ~ 10:55
[2-7A] $NiMn_2O_4$薄膜のサーミスタ特性に及ぼすCo置換の影響 《物性, 微細構造》

*菅原 塁翔[1]、柿崎 浩一[1] (1. 埼玉大学)

優秀講演発表賞対象
10:55 ~ 11:10
[2-8A] 機械学習を活用した$Zn_2P_2O_7$系負熱膨張材料の特性最適化 《物性》

*峰野 雄大[1]、藤村 泰地[1]、千見寺 浄慈[1]、平井 大悟郎[1]、竹中 康司[1] (1. 名古屋大学)

優秀講演発表賞対象
11:10 ~ 11:25
[2-9A] 希土類元素置換によるピロリン酸亜鉛系負熱膨張材料の機能開発 《合成, 焼結, 物性》

*島本 紗弥[1]、竹中 康司[1]、平井 大悟郎[1]、岩本 悠吾 (1. 名古屋大学)

優秀講演発表賞対象
11:25 ~ 11:40
[2-10A] ピロリン酸亜鉛系負熱膨張材料による低熱膨張・高熱伝導樹脂材料の開発 《物性, 組織制御》

*山田 汰輝[1]、大村 卓也[2]、平井 大悟郎[1]、竹中 康司[1] (1. 名古屋大学、2. 株式会社ミサリオ)

一般研究発表：磁性材料分科会

12:35 ~ 14:05
第 II 会場(会議室)
磁性材料分科会

座長:高木 健太((株)AIST Solutions)

12:35 ~ 12:50
[2-11A] リング形状のNd-Fe-B系バルク磁石を実現する焼結技術の確立 《焼結》

*幸村 治洋[1]、山根 旭裕[1]、花島 健太郎[1]、鈴木 淳詔[1]、大河原 遊[1] (1. ミネベアミツミ株式会社)

12:50 ~ 13:05
[2-12A] $TbCu_7$型Sm-Fe-Co-Nb-B等方性ホットプレス磁石の微細組織と磁気特性 《焼結, 物性, 組織制御》

*萩原 将也[1]、眞田 直幸[1]、桜田 新哉[1] (1. 株式会社東芝)

13:05 ~ 13:20
[2-13A] Sm-Fe-N系磁石粉末の低温焼結 《焼結, 物性》

*齋藤 哲治[1] (1. 千葉工業大学 先端材料工学科)

13:20 ~ 13:35
[2-14A] 放電プラズマ焼結法を用いた新規$ThMn_{12}$型焼結磁石における交換スプリング現象の評価 《焼結, 物性》

*久野 智子[1]、杉江 康太郎[1]、小林 久理眞[1]、藤原 弘[1] (1. 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス)

優秀講演発表賞対象
13:35 ~ 13:50
[2-15A] 新規$ThMn_{12}$型Sm系焼結磁石における超急冷合金組成と磁気特性の関係 《焼結, 物性》

*杉江 康太郎[1]、久野 智子[1]、小林 久理眞[1]、藤原 弘[1] (1. 立命館大学)

13:50 ~ 14:05
[2-16A] Sm-Fe-Co-Nb-B系急冷薄帯の保磁力向上 《合成》

*松浦 昌志[1]、中村 哲也[2]、桜田 新哉[3]、手束 展規[1]、杉本 諭[1] (1. 東北大学 大学院 工学研究科、2. 東北大学　国際放射光イノベーション・スマート研究センター、3. 株式会社　東芝)

一般研究発表：磁性材料分科会

14:10 ~ 15:35
第 II 会場(会議室)
磁性材料分科会

座長:小原 学(明治大学)

14:10 ~ 14:50
[2-17] **協会賞受賞記念講演(技術進歩賞): 金属系インダクタ部品用高Bs型新規FeCo基アモルファス合金粉末の開発** 《物性》

*松元 裕之[1]、長谷川 暁斗[1]、梶浦 良紀[1]、細野 雅和[1] (1. TDK株式会社)

14:50 ~ 15:05
[2-18A] 欠講

15:05 ~ 15:20
[2-19A] 球形Fe-Mn-Ni合金粉体の磁気特性の粒径依存性 《物性》

*山本 翔太[1]、岡﨑 遼哉[1]、三井 直樹[1]、阿部 哲[1]、今岡 伸嘉[1] (1. 日亜化学工業株式会社)

優秀講演発表賞対象
15:20 ~ 15:35
[2-20A] 排ガスラインでの露点計測による酸化鉄・有機鉄塩の還元過程のリアルタイムモニタリング 《合成, 評価技術》

*西倉 温弘[1]、高橋 快周[1]、中新田 弘幸[1]、小川 智之[1]、斉藤 伸[1] (1. 東北大学)

一般研究発表：磁性材料分科会

15:40 ~ 17:05
第 II 会場(会議室)
磁性材料分科会

座長:北本 仁孝(東京科学大学)

15:40 ~ 15:50
[2-21B] B_2O_3添加Ca-La-Co M型フェライト焼結磁石のHcJ温度係数に対するLaCo量の影響 《物性, 磁性材料》

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

*長岡 淳一[1]、武田 啓司[1] (1. TDK株式会社)

優秀講演発表賞対象

15:50 ~ 16:05

[2-22A] La-Co置換Ba-Sr系W型フェライト磁石の結晶相と異方性磁界 《合成, 組織制御》

*島田 康汰郎[1]、小原 学[2] (1. 明治大学大学院、2. 明治大学)

16:05 ~ 16:20

[2-23A] 飽和漸近則を利用した磁石材料の飽和磁気分極推定の精度と必要磁界の低減 《評価技術》

*福永 博俊[1]、山本 日登志[2]、中野 正基[1] (1. 長崎大学、2. ネオジコンサル)

16:20 ~ 16:35

[2-24A] 可変磁束モータにおける動的評価 《評価技術, 磁性材料》

*武田 啓司[1]、藤原 良元[1]、進士 智一[1]、宮崎 翔太[1]、梶田 智宏[1]、榎戸 靖[1]、赤津 観[2] (1. TDK株式会社、2. 横浜国立大学)

16:35 ~ 16:50

[2-25A] UHF帯ICタグ用高保磁力時効合金扁平粉末の開発 《物性》

*細見 凌平[1]、澤田 俊之[1] (1. 山陽特殊製鋼株式会社)

優秀講演発表賞対象

16:50 ~ 17:05

[2-26A] 組成傾斜型六方晶フェライトによる広帯域ミリ波吸収体の開発 《合成, 物性》

*福島 恒平[1]、古茂田 将人[1]、藤井 達生[1] (1. 岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域)

Special Session：先進材料開発に向けた新規焼結技術の新展開

9:00 ~ 10:35
第 III 会場(講義室)

先進材料開発に向けた新規焼結技術の新展開：焼結・合成・物性

座長:森田 孝治(物質・材料研究機構)

9:00 ~ 9:20

[3-1] **依頼講演：新規焼結プロセスとしての放電プラズマ焼結法を用いた高保磁力$ThMn_{12}$型焼結磁石の開発** 《焼結, 物性》

*久野 智子[1]、小林 久理眞[1]、藤原 弘[1] (1. 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス)

優秀講演発表賞対象

9:20 ~ 9:35

[3-2A] In_2Te_3化合物半導体結晶のバルク焼結と熱伝導評価 《焼結, 物性》

*清水 洸希[1]、齋藤 嘉一[1] (1. 秋田大学)

優秀講演発表賞対象

9:35 ~ 9:50

[3-3A] $BaCeO_3$基プロトン伝導体の還元・分極強化 《物性》

*古賀 達也[1]、寺西 貴志[1]、岸本 昭[1] (1. 岡山大学大学院)

優秀講演発表賞対象

9:50 ~ 10:05

[3-4A] Gd添加CeO_2基セラミックスの分極処理に伴う機械特性変化 《物性》

*西山 充[1]、寺西 貴志[1]、岸本 昭[1] (1. 岡山大学大学院)

10:05 ~ 10:20

[3-5A] SPS法を用いた使用済み炭素資源の低温黒鉛化 《合成, 物性》

*野村 美緒[1]、宮崎 晃平[1]、辻本 尚大[1]、高田 慎一[2]、内野 隆司[1] (1. 神戸大学、2. 日本原子力研究開発機構)

10:20 ~ 10:35

[3-6A] 放電プラズマ焼結によるカーボンナノ材料からの新規炭素材料の合成 《合成, 焼結, 物性》

*石丸 晴菜[1]、内野 隆司[1] (1. 神戸大学)

Special Session：先進材料開発に向けた新規焼結技術の新展開

10:45 ~ 12:00
第 III 会場(講義室)

先進材料開発に向けた新規焼結技術の新展開：焼結・組織制御

座長:岸本 昭(岡山大学)

優秀講演発表賞対象

10:45 ~ 11:00

[3-7A] $AlCoFeNi_2$共晶型ハイエントロピー合金の微細組織と力学特性 《焼結》

*堀 凌凪[1]、久野 智子[1]、マハムド ヌルル ナディア[1]、何 磊[2]、伊藤 隆基[1]、藤原 弘[1] (1. 立命館大学、2. 東北大学)

優秀講演発表賞対象

11:00 ~ 11:15

[3-8A] MM/SPS法による$Ni_2Al_{1.8}CrCuFe$合金の微細組織と力学特性 《焼結, 組織制御》

*杉田 慶次[1]、ヌルル　ナディア ビンティ　マハムド[1]、久野 智子[1]、何 磊[2]、伊藤 隆基[1]、藤原 弘[1] (1. 立命館大学、2. 東北大学)

11:15 ~ 11:30

[3-9A] 調和組織を有する CoCrFeMnNi 高エントロピー合金の高温変形と動的相変態 《合成, 焼結, 組織制御》

*NURUL NADIAH BINTI MAHMUD[1]、河野 響[1]、Kim Jaehun[2]、尾上 周紀[1]、Kim Hyoung Seop[2]、藤原 弘[1]、飴山 恵[1] (1. 立命館大学　びわこ草津キャンパス、2. Pohang University of Science and Technology (POSTECH))

優秀講演発表賞対象

11:30 ~ 11:45

[3-10A] CoCrFeNiTiハイエントロピー合金焼結体の微細組織と破壊靭性評価 《焼結, 評価技術》

*二見 琉斗[1]、久野 智子[1]、藤原 弘[1] (1. 立命館大学)

優秀講演発表賞対象

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

11:45 ~ 12:00
[3-11A] MM/SPS法で作製した調和組織Niの力学特性に及ぼすトリモーダル結晶粒径分布の影響 《焼結, 組織制御》

*平井 智貴[1]、川畑 美絵[1]、久野 智子[1]、藤原 弘[1] (1. 立命館大学)

Special Session：先進材料開発に向けた新規焼結技術の新展開

13:00 ~ 14:10
第 III 会場(講義室)
先進材料開発に向けた新規焼結技術の新展開：焼結・合成・物性
座長:小寺 康博(龍谷大学)

13:00 ~ 13:20
[3-12] **招待講演：低温パルス通電焼結による高機能レーザー材料の開発** 《合成, 焼結》

*古瀬 裕章[1] (1. 物質・材料研究機構)

13:20 ~ 13:40
[3-13] **依頼講演：チタン酸バリウムの超低温焼結技術の開発** 《焼結》

*佐田 貴生[1]、辻 皓介[1]、岡﨑 俊樹[1]、藤岡 芳博[1]、Civie. A Randall[2] (1. 京セラ株式会社、2. ペンシルベニア州立大学)

優秀講演発表賞対象
13:40 ~ 13:55
[3-14A] 周期的圧力下でのSPSによる純鉄の低温焼結と組織制御 《焼結, 組織制御》

*中島 以后里[1]、鈴木 絢子[2]、森戸 茂一[1]、北川 裕之[1] (1. 島根大学、2. エス・エス・アロイ（株))

13:55 ~ 14:10
[3-15A] 微粒子を用いた低温焼結型接合とエレクトロニクス実装への展開 《焼結, 組織制御》

*巽 裕章[1]、Kim Ji-Hyun[1,2]、Park Seonghwan[1,2]、Wang Chuncheng[1,2]、西川 宏[1] (1. 大阪大学 接合科学研究所、2. 大阪大学大学院工学研究科)

Special Session：先進材料開発に向けた新規焼結技術の新展開

14:20 ~ 15:15
第 III 会場(講義室)
先進材料開発に向けた新規焼結技術の新展開：焼結・物性・組織制御
座長:品川 一成(九州大学)

優秀講演発表賞対象
14:20 ~ 14:35
[3-16A] ナノカーボンを用いた3Dネットワーク強化Al基複合材料の作製と特性評価 《焼結, 組織制御》

*城山 達也[1]、董 明琪[1]、周 偉偉[1]、野村 直之[1]、杉山 善崇[2]、藤崎 小太郎[2]、澤田 将哉[2] (1. 東北大学大学院工学研究科、2. 矢崎総業（株))

14:35 ~ 14:50
[3-17A] 超高圧SPSによる高ダイヤモンド含有Cu複合材料の焼結 《焼結, 物性》

*森 嘉久[1]、亀山 寛司[1]、鈴木 謙吾[2] (1. 岡山理科大学、2. スペースシードホールディングス)

14:50 ~ 15:05
[3-18A] Interfacial Microstructure and Densification Behavior in CoCrMo/Ti-6Al-4V Bimetallic Joints Fabricated by Spark Plasma Sintering 《 Sintering, Physical Property, Microstructure Control 》

*Neeraphat Kunbuala[1,2], Manami Mori[3], Phacharaphon Tunthawiroon[4], Kenta Yamanaka[1,2] (1. Department of Biomedical Engineering, Tohoku University, 2. Institute for Materials Research, Tohoku University, 3. National Institute of Technology, Sendai College., 4. King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang.)

15:05 ~ 15:15
[3-19B] ハイエントロピー酸化物の作製と照射耐性向上 《合成, 焼結, 物性, 評価技術, 計算科学, 組織制御》

*青柳 登[1]、太田 玖吾[1]、高木 聖也[1]、千葉 力也[1]、樋川 智洋[1]、熊谷 友多[1]、塚崎 壮輔[1]、奥村 雅彦[1]、市坪 哲[2] (1. 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、2. 東北大学)

Special Session：先進材料開発に向けた新規焼結技術の新展開

15:25 ~ 16:55
第 III 会場(講義室)
先進材料開発に向けた新規焼結技術の新展開：焼結・物性・組織制御
座長:藤原 弘(立命館大学)

15:25 ~ 15:40
[3-20A] セラミックスのパルス通電焼結における通電効果の検討 《焼結》

*森田 孝治[1] (1. (国研)物質･材料研究機構)

15:40 ~ 15:55
[3-21A] Al_2O_3を強制固溶したZrO_2アモルファス粉体のSPSにより作製した複合材料の破壊靭性と耐水性 《合成, 焼結, 物性》

藤中 志龍[1]、山中 柊弥[1]、白井 健士郎[1]、*大柳 満之[1] (1. 龍谷大学)

優秀講演発表賞対象
15:55 ~ 16:10
[3-22A] 熱間押出しによる金属ガラス-銅複合材料の強化相の高アスペクト比化と導電率および機械的特性 《焼結, 組織制御》

*高橋 諒[1]、吉年 規治[1]、品川 一成[1] (1. 九州大学)

16:10 ~ 16:25
[3-23A] SPS高圧セットアップを用いたアルミナ系透光性セラミックの作製 《焼結, 物性, 組織制御》

*小寺 康博[1]、四方 大翔[1]、八尋 樺月[1] (1. 龍谷大学)

16:25 ~ 16:40

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

[3-24A] 黒鉛フリー金型を用いた、高効率レーザー照明用セラミックス蛍光体の加圧焼結 《焼結, 物性》

*峯本 尚[1]、藤 寛[1]、山本 和久[1]、筑本 知子[1] (1. 大阪大学)

16:40 ~ 16:55

[3-25A] 金属積層造形研究の為の放電プラズマ焼結技術の利用 《合成, 物性, 評価技術, 組織制御, 積層造形》

*渡辺 義見[1] (1. 名古屋工業大学)

懇親会

18:00 ~ 20:00
秋季大会懇親会(仙台キッチン)
2026年度秋季大会懇親会

2026年10月28日(水)

2025年度研究功績賞受賞記念講演セッション

8:40 ~ 10:50
第 I 会場(キャンパスサイエンスホール)
2025年度研究功績賞受賞記念講演セッション

座長:加納 純也(東北大学)

8:40 ~ 9:20

[1-23] **外場重畳粉体プロセスの高度化によるバルクセラミックスの高機能化の実現** 《焼結, 組織制御》

*鈴木 達[1] (1. (国研)物質・材料研究機構)

9:20 ~ 9:25

[Break] 5分休憩

9:25 ~ 10:05

[1-24] **機能性酸化鉄材料の研究開発** 《合成, 物性》

*藤井 達生[1] (1. 岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域)

10:05 ~ 10:10

[Break] 5分休憩

10:10 ~ 10:50

[1-25] **粒界ナノ領域のダイナミクスに基づくセラミックスの高温物質輸送制御** 《焼結, 物性, 組織制御》

*吉田 英弘[1] (1. 東京大学 大学院 工学系研究科)

Special Session：粉末積層３Ｄ造形に関わる材料および技術の最先端

11:00 ~ 11:50
第 I 会場(キャンパスサイエンスホール)
粉末積層３Ｄ造形に関わる材料および技術の最先端

座長:土井 研児(大阪冶金興業)

11:00 ~ 11:30

[1-26] **Special Invited Talk: Establishing Feedstock Powder Requirements for Consistent Binder Jetting (BJT): Application to High-Carbon M2 Steel Engineering Tooling** 《Additive Manufacturing》

*Sasikumar Thangam[1], Manjunatha S.[1], Ambresh Nagaraj[1] (1. INDO-MIM Limited)

11:30 ~ 11:50

[1-27] **依頼講演：焼結型金属3D積層造形システムの研究開発** 《積層造形》

*栗田 洋敬[1]、大野 雄史[2]、嶋村 彰紘[3]、猿田 潤[4]、高橋 友[5]、秀島 弘訓[5]、中村 馨[6]、加藤 純[7]、長田 稔子[8]、品川 一成[9]、増尾 大慈[10] (1. ヤマハ発動機、2. 日本酸素、3. 産業技術総合研究所、4. ASKケミカルズジャパン、5. ExOne（三菱製鋼）、6. 電力中央研究所、7. 三菱マテリアル、8. 東京都立大学、9. 九州大学、10. 金属技研)

Special Session：粉末積層３Ｄ造形に関わる材料および技術の最先端

12:50 ~ 14:00
第 I 会場(キャンパスサイエンスホール)
粉末積層３Ｄ造形に関わる材料および技術の最先端

座長:野村 直之(東北大学)

12:50 ~ 13:30

[1-28] **協会賞受賞記念講演(研究進歩賞): 三次元積層造形法を用いた新奇組織制御による耐熱合金の高力学機能化に関する研究** 《組織制御, 積層造形》

*趙 研[1]、安田 弘行[1] (1. 大阪大学)

13:30 ~ 13:45

[1-29A] 熱伝導解析に基づくPBF-EBマルチドットスキャンの溶融・凝固挙動のモデル化と造形条件推定 《積層造形》

*池庄司 敏孝[1]、高岸 洋一[1]、千葉 晶彦[1]、山崎 雅弘[1]、千葉 赳巳[1] (1. 東北大学)

13:45 ~ 14:00

[1-30A] レーザ粉末床溶融結合法での粉末床形成-溶融・凝固過程のシミュレーション解析 《積層造形》

*奥川 将行[1]、新井 悠太[1]、星野 壮希[1]、☒ 金戈[1]、石本 卓也[2]、小泉 雄一郎[1]、中野 貴由[1] (1. 大阪大学 大学院 工学研究科、2. 富山大学 先進チタン国際研究センター)

Special Session：粉末積層３Ｄ造形に関わる材料および技術の最先端

14:10 ~ 15:25
第 I 会場(キャンパスサイエンスホール)
粉末積層３Ｄ造形に関わる材料および技術の最先端

座長:鈴木 飛鳥(名古屋大学)

14:10 ~ 14:25

[1-31A] BJTを用いて造形した純銅三次元構造体によるプール沸騰熱伝達の促進 《焼結, 積層造形》

*加藤 純[1]、幸 俊彦[1]、小糸 海璃[2]、Okwiri Lilian[2]、榎木 光治 (1. 三菱マテリアル株式会社、2. 電気通信大学)

14:25 ~ 14:40

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

[1-32A] 二次元パターンを突起に拡張する固相発泡法によるセラミックス点字の形成 《焼結, 物性, 組織制御》

藤野 智也[1]、近藤 真矢[1]、寺西 貴志[1]、*岸本 昭[1] (1. 岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域)

14:40 ~ 14:55

[1-33A] フィラメントを用いた材料押出法におけるSUS316L焼結体の高密度化と機械的特性評価 《積層造形》

*加藤 和幸[1]、林田 望[1]、井上 裕貴[1]、山田 龍之介[2]、京極 秀樹[3] (1. 第一セラモ株式会社、2. 島津産機システムズ株式会社、3. 近畿大学)

14:55 ~ 15:10

[1-34A] フィラメントを用いた材料押出法における純銅造形プロセスの最適化 《物性, 積層造形》

*林田 望[1]、加藤 和幸[1]、井上 裕貴[1]、山田 龍之介[2]、渡辺 文也[3]、新保 洋一郎[3]、京極 秀樹[4] (1. 第一セラモ株式会社、2. 島津産機システムズ株式会社、3. 福田金属箔粉工業株式会社、4. 近畿大学)

15:10 ~ 15:25

[1-35A] L-PBFおよびBJT を用いて造形した17-4PHの組織と強度特性 《積層造形》

*筧 幸次[1]、奥山 彦治[2]、加藤 純[3,4]、中村 正美[4]、千葉 繁樹 (1. 東京都立大学 大学院、2. 日本マイクロMIM、3. 三菱マテリアル、4. 武藤工業)

Special Session：サーキュラーエコノミー時代に向けた粉体粉末冶金技術の創製と活用

12:50 ~ 14:10
第 II 会場(会議室)

**サーキュラーエコノミー時代に向けた粉体粉末冶金技術の創製と活用:
動向・システム**

座長:高木 健太((株)AIST Solutions)

12:50 ~ 13:10

[2-27] **依頼講演：粉末冶金がつくる「使える資源」―サーキュラーエコノミー時代のレアメタル価値創造―** 《元素戦略》

*原田 幸明[1] (1. (一社)サステイナビリティ技術設計機構)

13:10 ~ 13:30

[2-28] **招待講演：循環経済の社会実装に向けた国際動向と課題～EU政策を中心に～** 《再資源化》

*齋藤 優子[1] (1. 東北大学)

13:30 ~ 13:50

[2-29] **依頼講演：部品性能向上、リペア、リマニュファクチャリングによるサーキュラーエコノミーへの貢献** 《評価技術, 積層造形, 溶射》

*德本 啓[1] (1. 光栄テクノシステム(株))

13:50 ~ 14:10

[2-30] **招待講演：資源循環の質の評価を志向したサーキュラーエコノミー指標の構築** 《評価技術》

*横井 崚佑[1] (1. 産業技術総合研究所)

Special Session：サーキュラーエコノミー時代に向けた粉体粉末冶金技術の創製と活用

14:20 ~ 15:20
第 II 会場(会議室)

サーキュラーエコノミー時代に向けた粉体粉末冶金技術の創製と活用：タングステン

座長:川上 優(冨士ダイス(株))

14:20 ~ 14:40

[2-31] **依頼講演：超硬合金におけるタングステン資源循環とリサイクル原料の品質設計** 《資源循環》

*市川 喬啓[1] (1. 住友電工ハードメタル株式会社)

14:40 ~ 15:00

[2-32] **依頼講演：酸化焙焼を用いたタングステンリサイクル事業について** 《タングステンリサイクル》

*菅原 悠人[1]、梅田 雄大[1]、市南 彰[1]、久永 昌広[1] (1. 日本新金属株式会社)

15:00 ~ 15:20

[2-33] **招待講演：WC-Co系超硬合金の資源循環を支える亜鉛処理リサイクル技術** 《資源循環》

*島口 一輝[1] (1. 株式会社大阪鉛錫精錬所)

一般研究発表：遷移金属（希土類）材料分科会

12:50 ~ 13:50
第 III 会場(講義室)

遷移金属（希土類）材料分科会

座長:辻井 直人(物質・材料研究機構)

優秀講演発表賞対象

12:50 ~ 13:05

[3-26A] ミスフィット型層状コバルト酸化物$Bi_2Sr_{2-x}RE_xCo_2O_{8+\delta}$(*RE*: 希土類元素)の合成と物性評価 《合成, 物性》

*吉原 明日翔[1]、和氣 剛[1]、加藤 将樹[1] (1. 同志社大学大学院)

優秀講演発表賞対象

13:05 ~ 13:20

[3-27A] 欠損パイロクロア型酸化物$Pb_3Nb_4O_{13}$の元素導入による高Liイオン伝導性材料の探索 《合成, 焼結, 物性》

*松田 愛香[1]、太田 寛人[1]、和氣 剛[1]、加藤 将樹[1] (1. 同志社大学大学院)

優秀講演発表賞対象

13:20 ~ 13:35

[3-28A] Aサイト層状ダブルペロブスカイト$NdBaMn_2O_6$の相転移と熱物性 《物性》

*橋本 梨愛[1]、鶴長 大輝[1]、後藤 真人[1]、島川 祐一[1] (1. 京都大学)

13:35 ~ 13:50

[3-29A] $La_3Ni_2O_7$におけるNi価数制御 《合成》

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

*櫻井 裕也[1]、漆原 大典[2]、浅香 透[2] (1. (国研)物質・材料研究機構、2. 名古屋工業大学)

一般研究発表：遷移金属（希土類）材料分科会

14:00 ~ 15:00
第 III 会場(講義室)
遷移金属（希土類）材料分科会

座長:櫻井 裕也(物質・材料研究機構)

優秀講演発表賞対象
14:00 ~ 14:15
[3-30A] *A*サイト無秩序ペロブスカイト$R_{0.5}Ba_{0.5}Fe^{3.5+}O_3$ (*R*= Pr, Nd) における相転移と電子状態変化 《物性》

*田中 勇成[1]、飯星 眞[1]、Ji Kunlang[1]、Iputera Kevin[1]、後藤 真人[1]、島川 祐一[1] (1. 京都大学)

優秀講演発表賞対象
14:15 ~ 14:30
[3-31A] $(Bi_{1-x}A_x)_2Ru_2O_{7-\delta}$ (*A* = Na, Ca, Sm)の置換効果の研究 《合成, 物性》

*森 新太[1]、太田 寛人[1]、和氣 剛[1]、加藤 将樹[1]、岡崎 礼[1]、盛満 正嗣[1] (1. 同志社大学大学院)

優秀講演発表賞対象
14:30 ~ 14:45
[3-32A] パイロクロア型構造を有する新規置換型固溶体$Gd_{2-x}La_xRu_2O_{7-\delta}$の合成と化学的圧力効果 《合成, 物性》

*若山 知広[1]、和氣 剛[1]、加藤 将樹[1] (1. 同志社大学大学院)

14:45 ~ 15:00
[3-33A] 放電プラズマ焼結で作製したFe_2VAl系ｐ型熱電材料における出力密度の向上 《焼結, 物性》

*辻井 直人[1]、タラチャンド タラチャンド[1]、森 孝雄[1] (1. (国研)物質・材料研究機構)

見学会（ナノテラス）

16:00 ~ 17:30
見学会(東北大学 ナノテラス)
見学会（東北大学 ナノテラス）

16:00 ~ 17:30
[X5PjRbov-1add] 見学会 (東北大学 ナノテラス)

若手交流会

11:50 ~ 12:50
エスパース・コマン | 東北大学 工学研究科・工学部
若手交流会

2026年10月29日(木)

Special Session：粉末積層３Ｄ造形に関わる材料および技術の最先端

9:00 ~ 10:30
第 I 会場(キャンパスサイエンスホール)
粉末積層３Ｄ造形に関わる材料および技術の最先端

座長:趙 研(大阪大学)

9:00 ~ 9:15
[1-36A] Microstructure and Powder-Level Properties of Spherical High-Entropy Spinel Powders Prepared by FD-POEM and Plasma Spheroidization 《 Synthesis Process, Sintering 》

*Jiatai Zhang[1], Mingqi Dong[1], Weiwei Zhou[1], Naoyuki Nomura[1] (1. Tohoku University)

優秀講演発表賞対象
9:15 ~ 9:30
[1-37A] A Semi-Analytical Model for Inverse Identifying Mechanical Properties of Metallic Microparticles 《 Evaluation Technology 》

*Tao ZHANG[1], Mingqi Dong[1], Weiwei Zhou[1], Naoyuki Nomura[1] (1. Tohoku University)

9:30 ~ 9:45
[1-38A] Only in English

*Suxia Guo[1], Lei Fan[1] (1. Anhui University)

9:45 ~ 10:00
[1-39A] L-PBF法で作製したSUS420J2造形物の微視組織および機械的特性に及ぼす原料粉末酸素量の影響 《積層造形》

*竹原 万莉那[1]、高下 拓也[1] (1. JFEスチール株式会社)

優秀講演発表賞対象
10:00 ~ 10:15
[1-40A] Tailoring Functional Titanium Oxide-Coated 316L Stainless Steel via Laser Powder Bed Fusion through Oxidation Control 《 Sintering, Microstructure Control, Additive Manufacturing 》

*Xiao Wang[1], Mingqi Dong[1], Weiwei Zhou[1], Naoyuki Nomura[1] (1. Tohoku University)

10:15 ~ 10:30
[1-41A] 窒素雰囲気下における指向性エネルギ堆積法(DED)を用いた
スーパー二相ステンレス鋼の積層造形と組織評価 《積層造形》

*山田 泰希[1]、菊竹 孝文[1] (1. 福岡県工業技術センター機械電子研究所)

Special Session：粉末積層３Ｄ造形に関わる材料および技術の最先端

10:40 ~ 12:10
第 I 会場(キャンパスサイエンスホール)
粉末積層３Ｄ造形に関わる材料および技術の最先端

座長:筧 幸次(東京都立大学)

優秀講演発表賞対象
10:40 ~ 10:55

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

[1-42A] 積層造形用チタン合金粉末表面の酸化物状態が流動性に及ぼす影響 《積層造形》

*掛川 直樹[1]、董 明琪[1]、周 偉偉[1]、野村 直之[1] (1. 東北大学)

優秀講演発表賞対象

10:55 ~ 11:10

[1-43A] 積層造形用Ti-48Al-2Cr-2Nb合金粉末の熱処理による流動性の変化 《積層造形》

*森 樹音[1]、掛川 直樹[1]、董 明琪[1]、周 偉偉[1]、野村 直之[1] (1. 東北大学)

11:10 ~ 11:25

[1-44A] マイクロ波照射による金属積層造形用Ti–6Al–4V粉末の全酸素濃度低減と表面酸化皮膜改質 《評価技術, 積層造形, 粉末表面酸化皮膜低減化技術》

*千葉 晶彦[1,2]、Tadashi Kii[1]、千葉 赳巳[1]、Yanagihara Keiji[1]、Ikesyoji Tashitaka[1] (1. 東北大学 未来科学技術共同研究センター、2. 島根大先端マテリアル研究開発協創機構)

11:25 ~ 11:40

[1-45A] 積層造形用金属粉末の保管に伴う特性変化の評価 《積層造形, 粉末処理》

*千葉 赳巳[1]、若生 公朗[1]、紀伊 正[1]、柳原 圭司[1]、池庄司 敏孝[1]、千葉 晶彦[1] (1. 東北大学 NICHe)

11:40 ~ 11:55

[1-46A] マイクロ波照射による金属積層造形用Ti–6Al–4V粉末の電荷緩和特性制御とEIS評価 《評価技術, 積層造形》

*紀伊 正[1]、千葉 赳巳[1]、柳原様 圭司[1]、Ikesyoji Tashitaka[1]、千葉 晶彦[1,2] (1. 東北大学 未来科学技術共同研究センター、2. 島根大先端マテリアル研究開発協創機構)

11:55 ~ 12:10

[1-47A] AM用水アトマイズ粉末の球状化に向けたレーザ加熱プロセスの検討 《積層造形》

*谷内 大世[1]、西海 綾人[1]、水口 佑太[1]、舟田 義則[1]、中村 吏[2]、牧野嶋 和貴[2]、左今 佑[2]、竹中 啓輔[3]、佐藤 雄二[3]、塚本 雅裕[3] (1. 石川県工業試験場、2. (株)村谷機械製作所、3. 大阪大学接合科学研究所)

Special Session：粉末積層３Ｄ造形に関わる材料および技術の最先端

13:00 ~ 14:25
第 I 会場(キャンパスサイエンスホール)
粉末積層３Ｄ造形に関わる材料および技術の最先端

座長:周 偉偉(東北大学)

13:00 ~ 13:15

[1-48A] 接種材添加によるAlSi10Mg合金DED-LB造形体の機械特性の向上 《物性, 組織制御, 積層造形》

*木村 貴広[1]、古川 雄規[1]、中本 貴之[1] (1. (地独)大阪産業技術研究所)

13:15 ~ 13:30

[1-49A] Effect of carbon particle size on the densification behavior and microstructure of Al/Al_4C_3 composites fabricated by laser powder bed fusion 《 Synthesis Process, Physical Property, Microstructure Control, Additive Manufacturing 》

*Li-Fu YI[1], Tomoyuki YAMAGUCHI[1], Kakeru YABE[1], Zhong-Chun CHEN[1] (1. Tottori University)

13:30 ~ 13:45

[1-50A] レーザ積層造形によるアルミニウム合金の引張特性に及ぼす粉末特性および積層厚さの影響 《物性》

*植松 俊明[1]、田光 伸也[1]、太田 幸宏[1]、栗田 洋敬[2]、渡邉 慧太[2]、小林 正和[3]、京極 秀樹[4] (1. 浜松工業技術支援センター、2. ヤマハ発動機（株)、3. 豊橋技術科学大学、4. 近畿大学)

13:45 ~ 14:00

[1-51A] レーザ積層造形法により作製したCu-La合金の特性 《組織制御, 積層造形》

*内田 壮平[1]、木村 貴広[1]、尾﨑 友厚[1]、中本 貴之[1] (1. 地方独立行政法人大阪産業技術研究所)

優秀講演発表賞対象

14:00 ~ 14:10

[1-52B] Zr-Cu-Al系金属ガラスのレーザー積層造形における巨大温度勾配下での急速冷却 《物性, 計算科学, 積層造形》

*橋本 大誠[1]、奥川 将行[1,2]、和田 武[3]、三津原 晟弘[1,2]、加藤 秀実[3]、小泉 雄一郎[1,2]、中野 貴由[1,2] (1. 大阪大学大学院工学研究科、2. 大阪大学 3DPTec統合センター、3. 東北大学 金属材料研究所)

14:10 ~ 14:25

[1-53A] レーザ指向性エネルギー堆積法によるW粒子分散複合層の形成 《組織制御, 積層造形》

*古川 雄規[1]、木村 貴広[1]、中本 貴之[1] (1. 地方独立行政法人大阪産業技術研究所)

Special Session：粉末積層３Ｄ造形に関わる材料および技術の最先端

14:35 ~ 16:05
第 I 会場(キャンパスサイエンスホール)
粉末積層３Ｄ造形に関わる材料および技術の最先端

座長:木村 貴広(大阪産業技術研究所)

優秀講演発表賞対象

14:35 ~ 14:50

[1-54A] レーザプロセスによるTiB_2/Fe複合被膜における不均一組織形成とその硬さ 《積層造形》

*尾崎 廉太朗[1]、土田 菜摘[1]、鈴木 飛鳥[1]、小橋 眞[1] (1. 名古屋大学大学院工学研究科物質プロセス工学専攻)

優秀講演発表賞対象

14:50 ~ 15:05

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

[1-55A] レーザプロセスと選択的エッチングによるCu基板表面の階層的ポーラス構造形成に及ぼす前駆体合金組織の影響 《積層造形》

*小澤 史絢[1]、岡 宏樹[1,2]、周 邵云[1]、土田 菜摘[1]、鈴木 飛鳥[1]、小橋 眞[1] (1. 名古屋大学、2. 三菱重工航空エンジン（株))

優秀講演発表賞対象

15:05 ~ 15:20

[1-56A] セラミックスPBFへの電子ビーム適用に向けた溶融・凝固挙動の解析 《積層造形》

*黒岡 寛人[1,2]、奥川 将行[1,2]、中野 貴由[1,2]、小泉 雄一郎[1,2] (1. 大阪大学大学院、2. 3DPTec統合センター)

優秀講演発表賞対象

15:20 ~ 15:35

[1-57A] 炭素添加によるAl-Ti合金の積層造形性および機械的特性の向上 《積層造形》

*小島 佑太[1]、董 明琪[1]、周 偉偉[1]、野村 直之[1] (1. 東北大学)

優秀講演発表賞対象

15:35 ~ 15:50

[1-58A] Laser powder bed fusion of Ti-Ag-O alloys for biomedical applications 《 Physical Property, Microstructure Control, Additive Manufacturing 》

*BENEDICTE LAURENCE FLORENCE GIROIR[1], Seyfana BENDIAF[1], Mingqi DONG[1], Zhenxing ZHOU[1], Weiwei ZHOU[1], Naoyuki NOMURA[1] (1. Tohoku University)

15:50 ~ 16:05

[1-59A] Development of Ti–C–O alloys by laser additive manufacturing using composite powders 《 Microstructure Control, Additive Manufacturing 》

*Mingqi DONG[1], Weiwei ZHOU[1], Naoyuki NOMURA[1] (1. Tohoku university)

Special Session：サーキュラーエコノミー時代に向けた粉体粉末冶金技術の創製と活用

9:00 ~ 9:55
第 II 会場(会議室)

サーキュラーエコノミー時代に向けた粉体粉末冶金技術の創製と活用：レアアース

座長:岡田 周祐(産業技術総合研究所)

9:00 ~ 9:20

[2-34] **依頼講演：圧粉磁心が拓くモータの易解体化と資源循環** 《磁性材料》

*齋藤 達哉[1]、和泉谷 洸輔[1]、平尾 祐樹[1]、栄田 壮亮[1]、上野 友之[1] (1. 住友電工焼結合金株式会社)

9:20 ~ 9:40

[2-35] **招待講演：湿式メカノケミカル法による非加熱希土類資源回収** 《資源回収・リサイクル》

*笹井 亮[1]、上田 琴音[1] (1. 島根大学)

9:40 ~ 9:55

[2-36A] 永久磁石のマテリアルリサイクルに向けた材料設計とプロセス開発 《合成》

*平山 悠介[1]、Choi Harim[1,2]、小橋 眞[2]、山口 渡[1] (1. (国研)産業技術総合研究所 中部センター、2. 名古屋大学)

Special Session：サーキュラーエコノミー時代に向けた粉体粉末冶金技術の創製と活用

10:05 ~ 11:20
第 II 会場(会議室)

サーキュラーエコノミー時代に向けた粉体粉末冶金技術の創製と活用：資源循環プロセス

座長:平山 悠介(産業技術総合研究所)

10:05 ~ 10:35

[2-37] **特別講演：資源循環ループ創成に向けた解体・選別プロセスの高度化** 《分離》

*所 千晴[1] (1. 早稲田大学)

10:35 ~ 10:55

[2-38] **招待講演：熱プラズマ処理による金属積層造形用使用済み粉末の再生と特性評価** 《積層造形》

*板垣 宏知[1]、ジョディ デニス[1]、佐藤 直子[1]、佐藤 治道[1] (1. 国立研究開発法人　産業技術総合研究所)

10:55 ~ 11:05

[2-39B] リサイクル性に優れたステンレス複合材料の曲げ強度に及ぼす作製条件の影響 《焼結, 物性》

*中村 浩樹[1] (1. 名古屋市工業研究所)

優秀講演発表賞対象

11:05 ~ 11:20

[2-40A] 洗浄条件が細菌由来酸化鉄の色調に及ぼす影響の検討 《合成, 物性, 組織制御》

*甲斐 誠治[1]、古茂田 将人[1]、竹川 昇志[2]、藤井 達生[1] (1. 岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域、2. 三好アメリカ)

一般研究発表：粉末焼結プロセス分科会

12:10 ~ 13:15
第 II 会場(会議室)

粉末焼結プロセス分科会：非金属の焼結

座長:林 大和(東北大学)

優秀講演発表賞対象

12:10 ~ 12:25

[2-41A] N_2雰囲気中での超高温急速焼結（UHS）による8YSZ粒界での窒化ジルコニウム生成メカニズム 《合成, 焼結, 評価技術, 組織制御》

*森崎 信博[1]、坂本 隼一[1]、徳永 智春[1]、小平 亜侑[1]、山本 剛久[1] (1. 名古屋大学)

12:25 ~ 12:40

[2-42A] 高比表面積なジルコン酸カルシウムの合成 《合成》

*鴫田 捷生[1]、小林 義徳[1]、上出 浩貴[1]、林 詩乃[1] (1. 新日本電工株式会社)

優秀講演発表賞対象

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

12:40 ~ 12:50
[2-43B] 透光性ジルコニア多結晶・単結晶接合材料の作製及び評価 《焼結, 組織制御》

*里中 洸亮[1]、小寺 康博[1] (1. 龍谷大学　瀬田キャンパス)

優秀講演発表賞対象

12:50 ~ 13:00
[2-44B] 透光性アルミナ焼結体中の炭素不純物へアニーリングが及ぼす影響 《焼結, 評価技術》

*川本 理貴[1]、小寺 康博[1]、枡田 聖[1]、福田 望佑[1] (1. 龍谷大学)

優秀講演発表賞対象

13:00 ~ 13:15
[2-45A] スプレードライ法による負熱膨張微粒子の作製と特性評価 《合成, 物性》

*佐藤 大誠[1]、井川 史裕[1]、大村 卓也[2]、平井 大悟郎[1]、竹中 康司[1] (1. 名古屋大学、2. 株式会社ミサリオ)

一般研究発表：粉末焼結プロセス分科会

13:25 ~ 14:20
第 II 会場(会議室)
粉末焼結プロセス分科会：金属・合金の焼結１
座長:鈴木 飛鳥(名古屋大学)

13:25 ~ 13:40
[2-46A] 金属酸化物と窒化ホウ素および金属ナトリウムを用いた逆ペロブスカイト型$Mn_{3+x}Ga_{1-x}N_{1-\delta}$ ($x \approx 0.2$，$\delta \approx 0.3$) の合成 《合成》

*細野 新[1]、山田 高広[1] (1. 東北大学)

優秀講演発表賞対象

13:40 ~ 13:55
[2-47A] 耐火ハイエントロピー合金粉末の創製に及ぼすMA処理時間の影響 《合成, 物性》

*高野 滉大[1]、久保田 正広[1] (1. 日本大学)

優秀講演発表賞対象

13:55 ~ 14:10
[2-48A] Mg-Al合金の硬さに及ぼす$Mg_{17}Al_{12}$およびMgOの影響 《合成, 焼結, 物性》

*羽深 安孝[1]、久保田 正広[1] (1. 日本大学)

優秀講演発表賞対象

14:10 ~ 14:20
[2-49B] カルボン酸銀を介したAg/Siナノコンポジットの固液系ソノケミカル合成 《合成》

*土屋 陽登[1]、林 大和[1]、滝澤 博胤[1] (1. 東北大学)

一般研究発表：粉末焼結プロセス分科会

14:30 ~ 15:30
第 II 会場(会議室)
粉末焼結プロセス分科会：金属・合金の焼結２
座長:久保田 正広(日本大学)

優秀講演発表賞対象

14:30 ~ 14:45
[2-50A] 無加圧溶融浸透法により作製したMg/Ti–TiN複合材料の耐衝撃特性 《焼結, 物性, 組織制御》

*小野 亜実[1]、Haung Jeff[2]、Issariyapat Ammarueda[2]、刈屋 翔太[2]、梅田 純子[2] (1. 大阪大学大学院工学研究科、2. 大阪大学 接合科学研究所)

優秀講演発表賞対象

14:45 ~ 15:00
[2-51A] タングステン粉末の焼結性に及ぼすメカニカルミリングおよびクロム添加の効果 《焼結》

*矢野 爽太[1]、北川 裕之[1] (1. 島根大学)

優秀講演発表賞対象

15:00 ~ 15:15
[2-52A] n型Bi_2Te_3系バルク材料の熱電性質に及ぼす第二相添加の影響 《合成, 焼結, 物性》

*久重 昌輝[1]、小西 大貴[1]、衣 立夫[1]、音田 哲彦[1]、陳 中春[1] (1. 鳥取大学大学院)

15:15 ~ 15:30
[2-53A] Liquid Phase Behavior during Non-pressure Sintering of Binder-Jetted Aluminum-Samarium Alloy Powders 《 Sintering 》

*Subong An[1], Yuji Shigeta[1], Jun Kato[2], Takuya Iwabuchi[2], Zheng Liu[1], Yusuke Hirayama[1] (1. Multi-Material Research Institute, National Institute of Advanced Industrial Science and Technology, 2. Innovation Center, Mitsubishi Materials Corporation)

一般研究発表：粉末焼結プロセス分科会

15:40 ~ 16:40
第 II 会場(会議室)
粉末焼結プロセス分科会：焼結現象
座長:陳 中春(鳥取大学)

15:40 ~ 15:55
[2-54A] ガスアトマイズ法および熱プラズマ法で作製したFe–Cu–Ag複合粉末 《合成》

*朴 廣宰[1]、劉 崢[1]、平山 悠介[1]、Kwon Hansang[2] (1. 産業技術総合研究所、2. 国立釜慶大学校)

優秀講演発表賞対象

15:55 ~ 16:10
[2-55A] Al-Cu共晶合金粉末を助剤とするAl粉末液相焼結過程における三相識別4D-X線CT観察 《焼結》

*桧垣 武史[1]、楠 涼太郎[1]、Zhou Shaoyun[1]、大熊 学[2]、尾﨑 由紀子[3]、星野 真人[4]、上杉 真之[4]、土田 菜摘[1]、鈴木 飛鳥[1]、小橋 眞[1] (1. 国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学、2. 国立研究開発法人物質・材料研究機構、3. 国立大学法人大阪大学、4. 高輝度光科学研究センター)

16:10 ~ 16:25
[2-56A] ミクロン寸法鉄粉の酸化プロセスのリアルタイムモニタリングによる焼結機構の考察 《焼結》

*中新田 弘幸[1]、西倉 温弘[1]、斉藤 伸[1] (1. 東北大学)

優秀講演発表賞対象

16:25 ~ 16:40

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

[2-57A] DEM-MDR法による金属粒子圧粉過程の解析《計算科学》

*西澤 伊織[1]、久志本 築[1]、加納 純也[1] (1. 東北大学)

一般研究発表：新機能材料創製分科会

9:30 ~ 10:30
第 III 会場(講義室)
新機能材料創製分科会

座長:引間 和浩(東京都立大学)

優秀講演発表賞対象
9:30 ~ 9:45
[3-34A] ボールミル処理したV置換$MgMn_2O_4$の正極特性と結晶構造の評価《合成》

北村 尚斗[1]、*小谷 菜摘[1]、中山 麗[1]、石橋 千晶[1]、井手本 康[1] (1. 東京理科大学)

優秀講演発表賞対象
9:45 ~ 10:00
[3-35A] Mg二次電池正極材料$Mg_{1.25}(V_{1.60}Mn_{0.15-z}Ni_z)O_4$の電池特性と結晶・電子構造《合成, 構造解析》

井手本 康[1]、*松本 美世[1]、中山 麗[1]、石橋 千晶[1]、北村 尚斗[1] (1. 東京理科大学)

優秀講演発表賞対象
10:00 ~ 10:15
[3-36A] La添加した$TiNb_2O_7$の負極特性と結晶構造《合成, 焼結》

北村 尚斗[1]、*黒澤 耀[1]、中山 麗[1]、石橋 千晶[1]、井手本 康[1] (1. 東京理科大学)

優秀講演発表賞対象
10:15 ~ 10:30
[3-37A] $AlNb_{11}O_{29}$系負極材料の合成条件の検討と負極特性および結晶構造の評価《合成, 焼結》

北村 尚斗[1]、*島筒 健太[1]、中山 麗[1]、石橋 千晶[1]、井手本 康[1] (1. 東京理科大学)

一般研究発表：新機能材料創製分科会

10:40 ~ 11:50
第 III 会場(講義室)
新機能材料創製分科会

座長:北村 尚斗(東京理科大学)

10:40 ~ 10:55
[3-38A] リチウムイオン二次電池用Si合金負極特性の電気化学特性に対する電子論的アプローチ《物性, 評価技術, 計算科学》

*小比賀 基治[1]、山中 有[1]、石井 知彦[1] (1. 香川大学大学院創発科学研究科)

10:55 ~ 11:10
[3-39A] Direct crystallization of n=2 Ruddlesden-Popper phase from a levitated melt《Synthesis Process》

*Xu Feng[1], Nobuaki Terakado[1], Yuta Shuseki[1], Kaicheng Ma[1], Atsunobu Masuno[1] (1. Kyoto University)

11:10 ~ 11:50
[3-40] **協会賞受賞記念講演(研究進歩賞): ハイスループット材料探索プロセスの開発**《合成, 評価技術, インフォマティクス》

*藤本 憲次郎[1] (1. 東京理科大学)

一般研究発表：新機能材料創製分科会

13:00 ~ 14:15
第 III 会場(講義室)
新機能材料創製分科会

座長:北村 尚斗(東京理科大学)

優秀講演発表賞対象
13:00 ~ 13:15
[3-41A] 電極複合体層用NASICON型$Na_3Zr_2Si_2PO_{12}$固体電解質のゾル-ゲル合成および電気化学特性評価《合成, 焼結, 物性》

*田島 龍馬[1]、引間 和浩[1,2]、松田 厚範[1] (1. 豊橋技術科学大学、2. 東京都立大学)

優秀講演発表賞対象
13:15 ~ 13:30
[3-42A] 液相合成$Li_{10}GeP_2S_{12}$固体電解質を使用した薄層シートの作製と電池特性評価《合成, 物性》

*西本 昂史[1]、引間 和浩[2,1]、松田 麗子[1]、武藤 浩行[1]、松田 厚範[1] (1. 豊橋技術科学大学、2. 東京都立大学)

優秀講演発表賞対象
13:30 ~ 13:45
[3-43A] Li過剰系正極複合体シートの作製と電気化学特性評価《合成》

*大窪 暁人[1]、引間 和浩[2,1]、松田 麗子[1]、武藤 浩行[1]、松田 厚範[1] (1. 豊橋技術科学大学、2. 東京都立大学)

優秀講演発表賞対象
13:45 ~ 14:00
[3-44A] Li過剰系層状岩塩型正極活物質/固体電解質の液相複合化と電気化学特性評価《合成, 物性》

*上 基春[1]、引間 和浩[1,2]、髙橋 真代[1]、松田 麗子[1]、松田 厚範[1] (1. 豊橋技術科学大学、2. 東京都立大学)

優秀講演発表賞対象
14:00 ~ 14:15
[3-45A] スピネル型$LiNi_{0.5}Mn_{1.3}Ti_{0.2}O_4$の焼成条件が構造・形態・電気化学的特性へ及ぼす影響《合成》

*飯山 知哉[1]、太宰 卓朗[1]、藤本 憲次郎[1] (1. 東京理科大学)

一般研究発表：新機能材料創製分科会

14:25 ~ 15:10
第 III 会場(講義室)
新機能材料創製分科会

座長:平山 雅章(東京科学大学)

優秀講演発表賞対象
14:25 ~ 14:40

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

[3-46A] LIB正極材料0.5Li_2MnO_3-0.5$Li(Mn_{10/24-x}M_xNi_{7/24}Co_{7/24})O_2$の第一原理計算を用いた充放電過程の安定な局所構造および電子状態の解明 《計算科学》

*劉 ケゼン[1]、石橋 千晶[1]、中山 麗[1]、北村 尚斗[1]、井手本 康[1] (1. 東京理科大学)

優秀講演発表賞対象

14:40 ~ 14:55

[3-47A] 不規則岩塩型正極材料の局所構造制御による電気化学特性への影響 《合成, 物性》

*森川 凌[1]、中山 麗[1]、石橋 千晶[1]、井手本 康[1]、北村 尚斗[1] (1. 東京理科大学)

優秀講演発表賞対象

14:55 ~ 15:10

[3-48A] LIB 正極材料0.5Li_2MnO_3-0.5$Li(Mn_{10/24-x}V_xNi_{7/24}Co_{7/24})O_2$の電池特性および充放電過程の平均・局所・電子構造 《合成, 構造解析》

*田所 俊一朗[1]、中山 麗[1]、石橋 千晶[1]、北村 尚斗[1]、井手本 康[1] (1. 東京理科大学)

一般研究発表：新機能材料創製分科会

15:10 ~ 15:55
第 III 会場(講義室)

新機能材料創製分科会

座長:中山 麗(東京理科大学)

優秀講演発表賞対象

15:10 ~ 15:25

[3-49A] スピネル相の初期状態への導入によるLi過剰系正極材料の高容量化 《合成, 物性》

*山中 一輝[1]、李 炎釗[1]、渡邊 健太[1]、清水 啓佑[1]、鈴木 耕太[1]、菅野 了次[1]、平山 雅章[1] (1. 東京科学大学)

優秀講演発表賞対象

15:25 ~ 15:40

[3-50A] 構造およびイオン拡散の実測に基づくアルジロダイト型固体電解質の導電機構解析 《物性》

*後藤 大河[1]、渡邊 健太[1]、松浦 直人[2]、玉造 博夢[3]、後藤 和馬[4]、平山 雅章[1] (1. 東京科学大学、2. CROSS、3. J-PARCセンター、4. 北陸先端大学)

優秀講演発表賞対象

15:40 ~ 15:55

[3-51A] BaZr0.5In0.5O2.75薄膜の合成と水素加熱による界面反応の検討 《合成, 組織制御, ヒドリドイオン導入反応》

*中 具道[1]、小林 玄器[2]、渡邊 健太[1]、清水 啓佑[1]、菅野 了次[1]、平山 雅章[1] (1. 東京科学大学、2. 理化学研究所)

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

講演時間のご案内

セッション区分別講演時間

各セッションの講演及び質問時間は以下の通りです．各持ち時間を厳守いただきますようお願いします．

セッション名	講演時間（分）	質問時間（分）	ベル時間
2025 年度研究功績賞 受賞記念講演セッション	受賞記念講演　40	0	＜一般＞ （講演 A） 講演開始 8 分後　1 鈴 10 〃　2 〃 質問 15 分後　終鈴 （講演 B） 講演開始 5 分後　1 鈴 7 〃　2 〃 質問 10 分後　終鈴 ＜特別講演＞ 講演開始 23 分後　1 鈴 25 〃　2 〃 質問 30 分後　終鈴 ＜招待講演＞ 講演開始 13 分後　1 鈴 15 〃　2 〃 質問 20 分後　終鈴 ＜依頼講演＞ 講演開始 13 分後　1 鈴 15 〃　2 〃 質問 20 分後　終鈴 ＜受賞記念講演＞ 講演開始 38 分後　1 鈴 40 分後　終鈴
＜SS＞ 粉末積層 3 D造形に関わる材料および技術の最先端	特別講演　25 招待講演　15 依頼講演　15 一般（講演 A）10	5 5 5 5	
＜SS＞ 先進材料開発に向けた新規焼結技術の新展開	特別講演　25 招待講演　15 一般（講演 A）10 一般（講演 B）　7	5 5 5 3	
＜SS＞ サーキュラーエコノミー時代に向けた粉体粉末冶金技術の創製と活用	特別講演　25 依頼講演　15 受賞記念講演　40 一般（講演 A）10 一般（講演 B）　7	5 5 0 5 3	
一般研究発表	一般（講演 A）10 一般（講演 B）　7	5 3	

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

＜会場案内＞

東北大学　青葉山キャンパス

◎仙台駅から青葉山キャンパスへのアクセスマップ

https://www.eng.tohoku.ac.jp/map/access.html

〇仙台地下鉄 東西線　仙台駅から乗車　約 9 分　青葉山駅下車（10 分間隔で運行）

青葉山駅 北出口 1 番よりサイエンスキャンパスホールまで　徒歩約 9 分

〇タクシー　仙台駅からサイエンスキャンパスホールまで　約 15 分

（所要時間は交通事情により異なります）

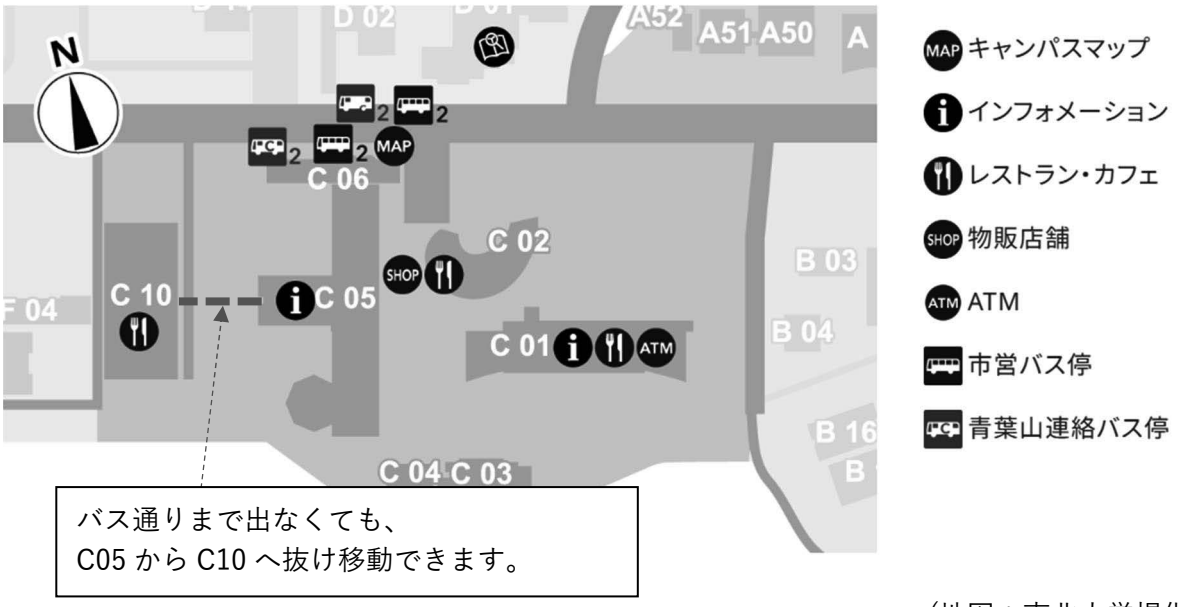
◎青葉山キャンパス

アクセスマップ

https://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/aobayama/areac.html

＊下記バス停は、市営バス停、青葉山連結バス停です。

見学会（ナノテラス）へのバス乗車の位置は別途案内します。



（地図：東北大学提供）

第Ⅰ会場　C05　工学部管理棟 サイエンスキャンパスホール

第Ⅱ会場　C01　センタースクエア中央棟 2 階 会議室

（第Ⅰ会場から見て 2 階の一番奥なります）

第Ⅲ会場　C10　工学研究科総合研究棟 1 階 講義室

©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

2026年度秋季大会参加申込案内

https://pub.confit.atlas.jp/ja/event/jspm2026a

登　録　費　　※不課税

事前登録　10月9日(金) 17:00迄に申込された方

正 会 員	学　　生	非 会 員	非会員学生
12,000円※	6,000円※	30,800円〈税込〉	6,600円〈税込〉

10月9日(金)17:00～10月29日(木) の参加登録

正 会 員	学　　生	非 会 員	非会員学生
14,000円※	7,000円※	30,800円〈税込〉	7,700円〈税込〉

10月9日(金)17:00以降の参加申込も，参加申込サイトで受け付けます．なお，10月9日(金)17:00以降の支払いはクレジット決済のみとなります．

○発表者の方は会員登録が必要です．
○維持会員・特別会員ご所属の方は，正会員と同様の扱いをさせて頂きます．
○正会員等の他人への名義貸しは堅くお断りします．
○入会申込みは当会HP（https://www.jspm.or.jp）からお手続きください．

講演概要集について

講演概要集は冊子体では作成しません． 全講演概要は，上記大会Webサイトで公開します. 講演概要閲覧には，参加登録が必要です. 事前参加登録者には，公開前に閲覧に必要なパスワードを連絡します. 講演概要は10月13日(火) に公開します．

概要集のみ閲覧希望の方も，通常の参加登録をお願いします．

懇　親　会

日　時：2026年10月27日（火）18：00～20：00
会　場：仙台キッチン
会　費：　事前申込(10月9日(金)17:00迄)　7,700円
　　当　　日(上記以降)　　8,800円

＊学生会員の方の懇親会無料招待はなくなりました．学生でご参加の場合はお申込みください．

申 込 方 法

下記大会Webサイトよりお申込ください．
https://pub.confit.atlas.jp/ja/event/jspm2026a

講演申込者は，申込時に作成したIDとPWでログインの上，参加申込をしてください. A-Passアカウントを作成頂き，ID，パスワード取得後に参加申込ください．

事前参加申込の登録費はクレジットまたは銀行振込でお支払いください．

◎既納金はいかなる理由があっても返金致しません．

事前登録申込締切日　2026年10月9日(金)17:00
（事前登録費支払期限）

申　込　先　　一般社団法人　粉体粉末冶金協会
（〒606-0805）京都市左京区下鴨森本町15　生研内
Tel　075（721）3650 代　Fax　075（721）3653
E-mail: taikai@jspm.or.jp

入会申込みは当会HP（https://www.jspm.or.jp）からお手続きください．

2026年度秋季大会実行委員

委員長	東北大学	野　村　直　之
委　員	東北大学	加　藤　秀　実
	東北大学	加　納　純　也
	東北大学	上高原　理　暢
	東北大学/冨士ダイス(株)	川　上　　優
	東北大学	周　　偉　偉
	東北大学	関　戸　信　彰
	秋田県産業技術センター	関　根　　崇
	東北大学	千　葉　晶　彦
	エプソンアトミックス(株)	中　村　英　文
	東北大学	林　　大　和
	(株)トーキン	古　澤　孝　仁
	東北大学	松　浦　昌　志
	東北大学	山　田　高　広
	東北大学	山　田　　類
	東北大学	山　中　謙　太

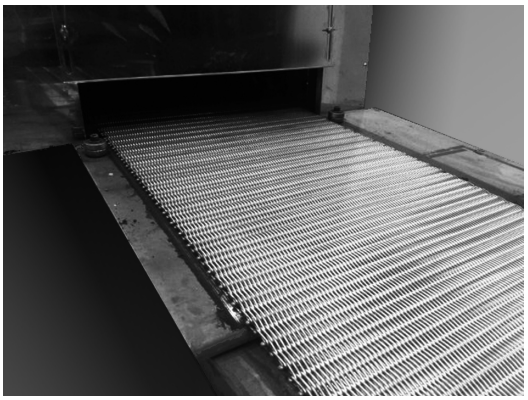
©Japan Society of Powder and Powder Metallurgy

高温熱処理用メッシュベルト

熱処理製品の作業に欠かせないメッシュベルト、
太陽金網がお客様のご要望に応じた規格を選定させて頂きます。

メッシュベルト織り方各種
- RTK−B：汎用タイプ
- RTK−DB：高強度タイプ
- RTK−G：小物部品向け
- RTK−RR：高温時作業用
- RTK−H：滑らかな表面

特殊材料TAILOY®シリーズ(TAILOY®−1：焼入れ用 TAILOY®−3：銅ロー付用、TAILOY®−5：焼結用)など取り揃えております。



太陽金網株式会社
http://www.twc-net.co.jp

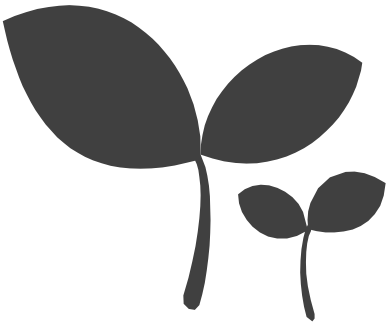
本社　〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場1-11-7
TEL：06-6261-0851 FAX：06-6261-2446
名古屋営業所 TEL：052-323-1851 FAX：052-323-0101
東北営業所 TEL：022-371-0851 FAX：022-371-0852
東京営業所　〒141-0032 東京都品川区大崎3-6-9
TEL：03-3493-7851 FAX：03-3493-7115
湘南営業所 TEL：0463-20-5871 FAX：0463-20-5872
九州営業所 TEL：092-929-4031 FAX：092-929-4025

粉体粉末冶金協会 2020年度 新技術・新製品賞 優秀賞受賞

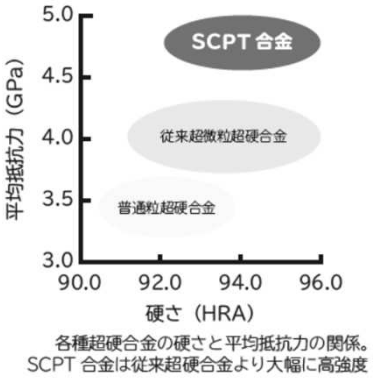
SCPT® 現る！

Superfine-grained Cemented carbide by Pinning effect of Ti(C,N)

日本特殊合金の新・超微粒超硬



SCPT 合金は、極微粒の Ti(C,N) を均一に配置する画期的な方法により、超微粒化を実現。
本合金の高強度は、切削工具や耐摩工具として従来超硬合金を陵駕する性能を発揮します。
SCPT 合金は生まれたばかりの小さな芽ですが、これからの超硬合金の歴史を変えていきます。



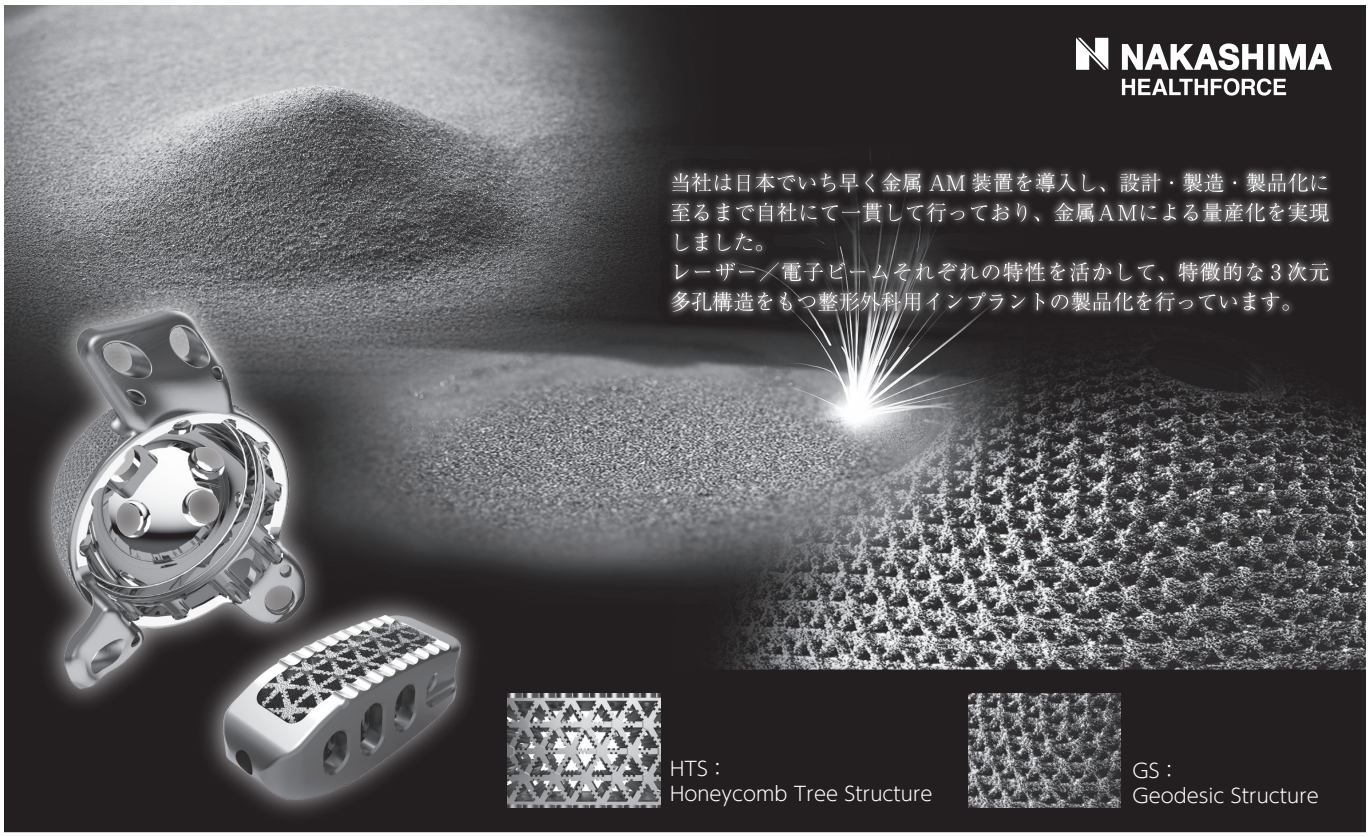
各種超硬合金の硬さと平均抵抗力の関係。
SCPT 合金は従来超硬合金より大幅に高強度



SCPT 合金は切削、耐摩用途など超硬工具全般に展開中

材料を変える、世界が変わる
日本特殊合金株式会社
Nippon Tokushu Goukin Co.,LTD.

〒443-0011 愛知県蒲郡市豊岡町白山 11-3
TEL:0533-69-1100 FAX:0533-69-1353
URL:https://www.ntg-tokyorope.co.jp
担当：森 吉弘　　榊原 章宏



製造販売業者
ナカシマヘルスフォース株式会社
〒709-0625 岡山市東区上道北方688-1　TEL. 086-279-6278　FAX. 086-279-9510

販売名：T-REX カップシステム
医療機器製造販売承認番号：22900BZX00177000
販売名：UNIOS PL スペーサー
医療機器製造販売承認番号：30300BZX00111000

広告募集

粉体および粉末冶金

●表2・1色1頁	¥90,000（税別）
●表3・1色1頁	¥80,000（税別）
●表4・1色1頁	¥100,000（税別）
●前付1色1頁	¥70,000（税別）
●前付1色1/2頁	¥45,000（税別）

春季・秋季の講演プログラムでも広告を募集致します。
お問い合わせ下さい。

一般社団法人　粉体粉末冶金協会　指定広告代理店

MEIHOSHA
ADVERTISING AGENCY

株式会社　明 報 社
〒104-0061　東京都中央区銀座7-12-4
TEL：03-3546-1337/FAX：03-3546-6306
www.meihosha.co.jp

受託試験できます！

通電熱加工装置
“プラズマン”

焼結
熱電変換
金属化合物
複合材料
拡散接合
磁性材料
傾斜材料
多孔質体
アモルファス
焼成
溶解炉
熱処理

SPS ホットプレス
真空・雰囲気炉



見積無料

プラズマンキット

材料 → カスタムブレンド粉末 → 焼結


カスタマイズ材料




カスタマイズターゲット

スパッタくん

薄膜 → 評価



1日で実験終了

お見積・ご相談など、お気軽にお問い合わせください。

CSP-KIT-02121

環境に優しい、美しい技術を提供します

エス・エス・アロイ株式会社

〒739-0046 広島県東広島市鏡山3丁目13-26 広島テクノプラザ180号室

Mail : ssa_eigyo@plasman.co.jp

TEL.082-420-0512

https://www.s-s-alloy.com/

HOME


金属粉の新しい価値を見出し、
求められる形に
WEB SITE
RECRUIT SITE
福田金属箔粉工業株式会社
Find new value in metal powder and
shape into desired form.